

2003年11月10日

報道各位

新日鉱ホールディングス株式会社
日鉱金属加工株式会社

中国におけるステンレスの精密圧延・精密プレス事業の開始について

日鉱金属加工株式会社が合併会社を設立

1. 新日鉱グループの日鉱金属加工株式会社（本社：神奈川県高座郡寒川町倉見，社長：足立吉正，以下「日鉱加工」という。）と宇進精密工業株式会社（本社：大韓民国忠清北道，社長：李鍾守，以下「宇進精密」という。）は，本年12月を目途に，中国江蘇省蘇州市に，ステンレスの精密圧延および精密プレスを行う合併会社「日鉱宇進精密加工（蘇州）有限公司（仮称）」（以下「新会社」という。）を設立することといたしました。

新会社の概要は以下のとおりです。

- | | |
|---------------|---|
| (1) 社名 | 日鉱宇進精密加工（蘇州）有限公司（仮称） |
| (2) 所在地 | 江蘇省蘇州市蘇州工業園区内「クアタン開発区」 |
| (3) 設立時期 | 2003年12月 |
| (4) 生産開始時期 | 2005年4月 |
| (5) 資本金（出資比率） | 約27億円（日鉱加工90%，宇進精密10%） |
| (6) 董事長 | 未定 |
| (7) 従業員数 | 約450名 |
| (8) 売上高 | 約50億円 |
| (9) 事業の内容 | ブラウン管電子銃部品用ステンレスおよびIT・自動車部品向けバネ用ステンレスの精密圧延事業，ブラウン管電子銃用ステンレスの精密プレス事業 |

2. 日鉱加工グループにおけるステンレス製品については，これまで，倉見工場において原料であるステンレスを精密圧延し，その圧延材料を精密プレスする国内外の顧客および関連会社を通して，中国を中心とする東アジアのブラウン管用電子銃メーカーやIT製品・自動車部品向けバネ材メーカーに供給しておりました。

3. 今般の新会社設立の目的は，顧客の中国シフトが一段と加速する中で，倉見工場の圧延設備の一部を移管して，中国を中心とした東アジアの顧客に対し，従来に増してきめ細かなサービスを提供すること，精密関連会社の精密プレス設備を新会社に集約し，中国において圧延・プレスを一貫して行う効率的かつ機動的な供給体制を築くことであります。

4. 日鉱加工グループとしては，これにより，かねて推進している倉見工場における高機能材料生産への一段の特化と，今後更なる市場の伸張が見込まれる中国での事業展開を一段と強化・拡充し，収益基盤の拡大を図ることができるものと考えております。

以上

参考：日鉱加工および宇進精密の概要

お問い合わせ先： 新日鉱ホールディングス株式会社 IR・広報担当
山本・高元・花島 TEL. 03-5573-5123
日鉱金属加工株式会社 広報担当
佐藤・矢澤 TEL. 0467-75-0611

参考

1 日鋳金属加工株式会社の概要

- (1) 所在地 : 神奈川県高座郡寒川町倉見
- (2) 資本金 : 80 億円 (新日鋳ホールディングス(株)100%)
- (3) 社 長 : 足立吉正
- (4) 従業員数 : 約 530 名
- (5) 連結売上高 : 約 450 億円
- (6) 主要事業 : 金属加工事業, 精密加工事業
- (7) 主要事業所・支店等 : 倉見工場, 大阪支店, 名古屋支店
- (8) 主要関連会社 : 富士電子工業(株), 宇進精密工業(株),
ニッポン・プレジジョン・テクノロジー (マレーシア)

2 宇進精密工業株式会社の概要

- (1) 所在地 : 大韓民国忠清北道
- (2) 資本金 : 6,000 百万 won (出資比率: 日鋳加工 71.7%, 富士電子工業 15%,
オリオン電気 10%, 和光交易 3.3%)
- (3) 代表者 : 共同代表理事会長 菅沼輝夫
共同代表理事社長 李 鍾守
- (4) 従業員 : 約 160 名
- (5) 売上高 : 約 16 億円
- (6) 主要事業 : ブラウン管電子銃部品製造業, マグネシウム合金成形業